

みなさまからいただいたご意見の紹介

M06.医療連携

- 救急車の迅速な搬送、緊急車両の円滑な通行などのご意見がありました。

M06-01 「病院や救急搬送用のヘリポートに救急車が早く行けるようになることを期待している」

【意見例】



今後、高齢化が更に進むことにより、救急搬送が増加するため、搬送時間の短縮は重要である。
(埼玉県さいたま市北区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



緑区役所から産業道路へ向かう際、緊急搬送に時間を要するため、緊急時に迅速な搬送が可能な道路を整備してほしい。
(埼玉県さいたま市南区在住の方からオープンハウスでいただいたご意見)



浦和美園地区で順天堂大学病院の建設が予定されており、病院への通院、救急搬送のためにも早期開通を望む。
(埼玉県さいたま市岩槻区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



核都市広域幹線道路の整備により、一般道の渋滞が緩和されれば、救急搬送などの所要時間の短縮効果が期待できる。
(埼玉県さいたま市中央区在住の方からアンケートでいただいたご意見)

M06-02 「救急車など緊急車両が円滑に通行可能な道路整備を期待している」

【意見例】



道路が狭く緊急車両が通り抜けできない状況では、ドクターカーなどを保有していても有効に活用できない。
(ワークショップでいただいたご意見)



埼玉スタジアムでサッカーの試合が開催される時などは、病院周辺の道路が渋滞し、救急輸送が間に合わないのではと心配になるため、道路整備による時間短縮に期待したい。
(ワークショップでいただいたご意見)



本道路が、さいたま市中心部の防災拠点と連携し、多車線の災害時緊急輸送道路として、輸送時間の短縮や緊急車両の走行性向上など、広域的な防災・災害時対応の向上に寄与することを期待する。
(ワークショップでいただいたご意見)



核都市広域幹線道路の構造は、十分な幅員とし、緊急車両走行時に寄せれば譲れるように検討してほしい。
(埼玉県さいたま市見沼区在住の方からアンケートでいただいたご意見)